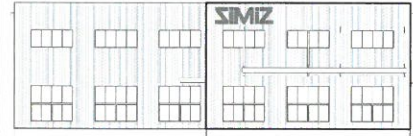


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(株)清水新型鋼工場新築工事	階数	地上1F
建設地	鳥取県鳥取市古海535-1,544	構造	S造
用途地域	市街化区域	平均居住人員	12 人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,920 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年11月 予定	評価の実施日	2018年5月30日
敷地面積	4,967.79 m ²	作成者	熊澤 幸秀
建築面積	2,867.54 m ²	確認日	2018年5月31日
延床面積	2,878.16 m ²	確認者	熊澤 幸秀



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
BEE = 1.0 ★★★★★ S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★ 環境品質 Q 環境負荷 L BEE = 1.0	標準計算 ①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+ 30% ☆☆☆☆ 60% ☆☆☆☆ 80% ☆☆☆ 100% ☆☆ 100%超 ☆ 0 46 (kg-CO₂/年・m²) このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです	Q2 サービス性能 Q1 室内環境 Q3 室外環境(敷地内) LR1 エネルギー LR2 資源・マテリアル LR3 敷地外環境

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
Q 環境品質 Q1 室内環境 Q1のスコア= 0.0 音環境 温熱環境 光・視環境 空気質環境 N.A. N.A. N.A. N.A.	Q2 サービス性能 Q2のスコア= 3.4 機能性 耐用性 対応性 N.A. 3.2 3.6	Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア= 2.1 生物環境 まちなみ 地域性・ 1.0 3.0 2.0
LR 環境負荷低減性 LR1 エネルギー LR1のスコア= 0.0 建物外皮の 自然エネ 設備システ 効率的 N.A. N.A. N.A. N.A.	LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 3.6 水資源 非再生材料の 汚染物質 3.4 3.3 5.0	LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 3.0 地球温暖化 地域環境 周辺環境 N.A. 2.9 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
作業場として安全かつ作業効率を考慮した設計としている。		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
評価対象外	階高3.9m以上を確保し、階高にゆとりをもたせている。	建物高さ、外装、屋根等の形状や色彩において、周辺のまちなみや風景にバランス良く調和させている。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
評価対象外	発泡剤を用いた断熱材を使用していない。	広告物照明を行っておらず、光害対策に配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される